

県地域防災計画（原子力編）修正に向けた論点整理

第 1 回検討委員会における意見等を踏まえ、地域防災計画（原子力編）の修正に向けた検討を進めるにあたり、以下のとおり、論点を整理した。

【災害想定】

福島レベルの事故を想定

複合災害は考慮すべき事項の一つとして整理

【情報伝達】

緊急時における情報伝達の手段はどうあるべきか

緊急時には何をどう伝えるべきか

【災害時要援護者】

災害時要援護者が円滑に避難するための支援や避難所等における支援についてどうあるべきか

【SPEED I】

SPEED I 情報の効果的な活用（避難・モニタリング計画への反映等）を図る

SPEED I 情報の情報提供に際しては、その情報が及ぼす影響を考慮

【緊急被ばく医療】

スクリーニング体制の整備が必要（国等の支援体制、除染の科学的根拠はどうあるべきか）

安定ヨウ素剤の予防服用手順の確立が必要（県はどこまで関与すべきか）

【モニタリング】

モニタリング体制の整備が必要（国等の支援体制、県の役割は何か）

モニタリング結果を情報提供する際に、何を考慮すべきか

【オフサイトセンター】

オフサイトセンターが機能喪失した事態を想定した対応では、何を検討すべきか